

2016年9月26日

報道関係各位

株式会社コネクテッド

## 新しいスタイルのマニュアルを提案し、その取り組みが評価されました。

株式会社コネクテッド社（本社：大阪市淀川区 代表取締役：森 吉弘）は、一般財団法人テクニカルコミュニケーター主催のマニュアルコンテスト 2016 に応募し審査委員から、取り組みに対して高い評価をいただきました。以下の通りお知らせします。

記

### 1. 背景：

弊社が提供する製品マニュアルから自社用の運用マニュアルを作っているという言葉をよく聞きます。コネクテッドは、そのようなユーザのために、「**既存ユーザのマニュアル利用方法を道しるべとして示す**」を基本コンセプトとしたマニュアル作りにチャレンジしました。以下に、チャレンジとして作成したマニュアルの前書きの抜粋を示します。

<前書き部分から抜粋>

システムを導入し、社内向け運用マニュアルを作成することで操作方法を分かりやすく職場の同僚に説明することが課せられた“あなた”にとって、価値あるマニュアルとは、どのようなマニュアルでしょうか？（部分省略）

必要な素材が簡単にみつかるマニュアルって、そんな夢のようなマニュアルを作成できるだろうか？“私たち（コネクテッド社マニュアル作成チーム）”はその答えを深く考えました。（そんな悩みをかかえて試行錯誤している時）、営業に同行したマニュアル作成チームのメンバーが帰社するなりマニュアル作成チームに集合をかけました。「本日の商談中にマニュアル作成の大きなヒントを得ました」、そのメンバーは、マニュアル作成チームに興奮気味に伝達しはじめました。

「システムを購入する人が一番に気にするのは、同業他社が、どのようにシステムを利用しているかなんだよね。なかには、同業他社の見学を望む人もいるぐらいだし。」

「つまり、同業他社が、マニュアルをどのように読んだかも、知りたいのではないだろうか？」。

そこで、“私たち“は、既存ユーザ様が、どのようにマニュアルを読んだかを、”あなた“への道しるべとして示すマニュアル作りを目指すことにしました。

<コンテストでの評価抜粋>

**顧客が自社のための運用マニュアルを作成することを念頭にしたマニュアル、というのは大変ユニークな試みである。冒頭に、こうしたマニュアル作成のストーリーが書かれていることも例がないように感じます。こうした発想はマニュアルの可能性を広げるかもしれない、その企画を実行した柔軟さは高く評価されるべきものと思います。**

### 2. 提供開始時：

本マニュアルは、まだ試作段階であり、提供時期は 2017 年度を予定しております。

### 3. 本件に関するお問い合わせ先：

株式会社コネクテッド 担当：木下

TEL:06-6392-5700（本社）、03-6262-3490（東京事務所）

E-Mail:support@connected.co.jp

URL:http://www.connected.co.jp/